

# 芸能保存連合会発表会

1月6日(土)、東通村体育館を会場に第52回東通村郷土芸能保存連合会発表会が開催されました。

今年、「下北の能舞」の国重要無形民俗文化財指定30年を記念した発表会となり、村内13団体に加えて、特別出演としてむつ市烏沢娯楽会、横浜町郷土芸能保存会も招かれ、例年にも増して豪華な内容の発表会となりました。

各団体が「能舞」「獅子舞」「神楽」などを太鼓や笛、てびらがねの拍子(ひょうし)に合わせて披露すると、詰めかけた観客は、その優美かつ幽玄な舞に見入っていました。

口上で越善和彦会長は、「この節目の記念発表会を境に、ますます傳承活動に励み、未来永劫絶やすことが無いよう努力していきたい」と決意を新たにしました。

